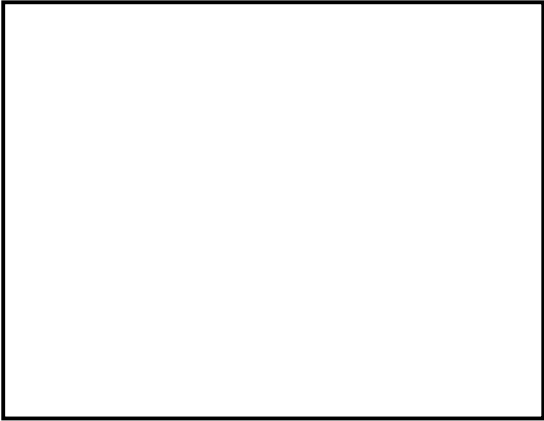
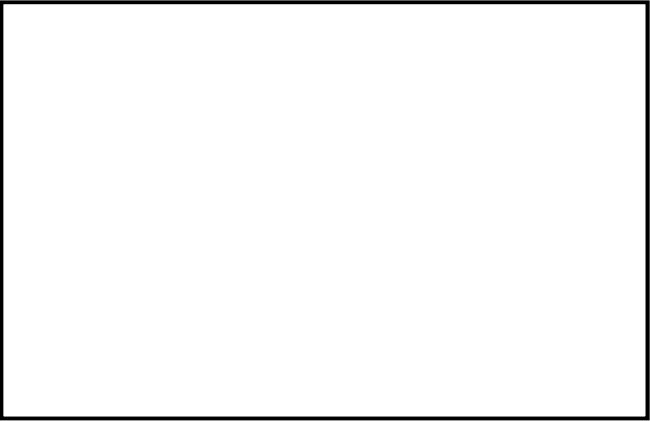


学年「単元名」	第 6 学年「縄文のむらから古墳のくにへ」（2）ア（ア）（シ）イ（ア）
本時のねらい	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を踏まえ、本県に残る縄文遺跡群についての調査を通して分かったことをプレゼンテーションソフトを用いてまとめることで、社会的事象等について調べまとめる技能を身に付けるとともに、文化遺産の大切さを理解することができる。

【授業場面】青森県の縄文遺跡群についてのプレゼンテーション資料を制作する。

教師の働きかけ ・ 発問等	児童の活動 ・ 発言 ○活動
【これまでの学習内容と準備物等】 ・ 地域にある縄文遺跡を調査し、撮ってきた写真の中から、自分のテーマにしたがって、まとめるときに使えるような写真を選び、プレゼンテーションソフトに貼り付けている。 ※近くに縄文遺跡がない場合は、インターネットで調べることで代替可。	
1 それぞれが決めたテーマを確認する。 ・ 見学してきた縄文遺跡についてまとめます。 自分のテーマは決まりましたか。	○自分が決めたテーマを発表する。 ・ ぼくは、大きな建物におどろいたので、建物についてまとめます。 ・ わたしは、縄文時代の人が食べているものの種類がたくさんあったことが意外だったので、食べ物についてまとめようと思います。 ・ けっこう豊かな生活を送っていたみたいだったので、どんな生活をしていたのかまとめたいです。
青森県の縄文遺跡群について調べた内容をもとにプレゼンテーション資料にまとめよう。	
※ここから演習を行います。	
2 本時の作業で留意することを確認する。 ・ 建物や生活の様子などの画像の中から 1 つ選んで、分かったことをまとめます。 ・ 分かったことと関係する画像の一部分をコピーし、拡大します。 ・ 分かったことと感想を入れて、コメントを書き入れます。	○今日の作業の内容を確認する。

3 画像のコピー、貼り付け、トリミング、文字入力などの基本的な操作の仕方を確認する。 	○操作の仕方を確認する。 
4 タブレットを使ってプレゼンテーション資料を制作する。	○各自タブレット端末に記録してあるプレゼンテーション資料の続きを制作する。
5 グループ内で資料を共有する。 ・作った資料を発表してみましょう。	○タブレットを使ってグループで発表し合い、学習を振り返る。 ・友達の発表を聞いて、自分たちの地域にある文化遺産を大切にしたいと思いました。 ・縄文時代の建物のことがよく分かりました。 ・縄文時代の食べ物について知ることができました。 ・〇〇さんが注目したところがおもしろかった。 ・〇〇さんのおかげで新しい発見がありました。